

# 磐城の時事

## 時事評壇

議会の再解散を主張する論者の中にも、自ら二様の別がある即ち其は、政府が特別議會を無事に切抜け得るものと假定して、次の通常議會を解散すべきと主張する論議であり、他の一つは二大政黨の勢力伯仲して議會の大勢を制するものが極めて少數なる中立議員である現状に鑑み、特別議會を開會を俟つて直に再解散を斷行すべしと云ふの議論である。

前に控へたる富田の問題と面會を謝絶すると云ひ同時に決して之れを適切に飽迄も妥協政治を排斥せしむる云ふことが出来ぬ、んとする意思を表明した、政府に再解散後議會の絶對多數を制し得る確信あらば、宜しく特別議會の開會を機宜として躊躇なく解散を斷行するに如くはない。

朝野兩黨の引張風となり世否と問はず斷乎として妥間より其進退を注目せられ協的交渉を退けるのが立憲的の態度であるまいか、總武藤山治氏は、廣岡氏との裁代理ならば會見し然らざる會見説を否定したる後對議れば會見せずといふ理由が策に就ては總裁代理の資格普通常識では一寸釋釋である人ではなければ何人にも來兼ねる。

新聞代 一ヶ月 二十錢  
廣告料 一行 三十錢  
指 定 五十錢  
編輯兼 高岡 武司  
發行人 宇佐見 友二郎  
發行所 磐城の時事社

### 政争に禍される

#### 町村の自治体 町村長缺員四名

政府は第五十四議會の解散を奏請して、信を國民に問ふたに拘らず、國民の答案は遺憾ながら明確なるを得なかつた、殊に政民兩黨が共に絶對多數を獲得し得なかつた結果として當然議會の大勢は中立議員の手に左右される形となつたが此の少數者に依つて國勢を支配する、などは斷じて國民本來の意思でない。

特別議會を切抜けたる後通常議會に於て解散を斷行すべしと主張する議論は要するに數ヶ月後の政情を豫想しての立論で特別議會を眼町長一名助役三名各缺員を發する事に●つてゐる。

本縣は東北第一の政争の激になつてゐる、これ何れもしい地といはれそれが市町表面は病氣又は家事上の都合等が辭職の理由になつて縣下を通じては何時も其のゐるがその實は政争の結果缺員多數に上つてゐる試み止むを得ずといつた事情で、本月一日現在に於ける縣引退いてゐるもので従つて三百六十餘ヶ町村長の缺を後任も容易に決せず斯く員してゐる町村を見るに四してこれ等町村の事務は澁十四名に達してゐる其の内滞してゐるのに鑑み縣當局郡内の内譯は湯本町長▲夏でははじばじ、これが注意を井助役▲大浦村助役▲川前促してゐるが更に速かにそ村助役右の如く郡内に互りの補充をなすよう近日通牒町長一名助役三名各缺員を發する事に●つてゐる。

### 湯本町政の 徹底的整理要求

#### 後任町長を未定に 町長は職務管掌を要望

石城郡湯本町長高、已之吉田輝雄、若松英三、比佐榮氏は區政廢止問題より端を發し町民多數に排斥を受け遂に辭表を提出するに至つた、其の後任町長として小泉三代喜、長壽男、鈴木康平、酒井寅三郎の諸氏が話題となつて殊に小泉氏が町民の大多數と町會議員等に於て極力推薦して止まぬか小泉氏は一身上の都合があるので絶對に固辭してゐる様子であるから結局は適任者難と見られて居る而も町長は總ての事務の不整理甚だしいので此の際之を徹底的の整理を斷行する必要あれば却て後任町長を決定せずには縣より職務管掌を仰ぎ以て之が整理を期すべしとする聲が非常に有力である更に同町に於けるこの徹底的の整理は二ヶ年以上を要する見込である故職務管掌が最も必要とされてゐる之に對しては町民側も手を舉げて賛成して居り町會議員中前町長擁護派の若干名はこの徹底的の整理を恐れて反對して居るので町民代表者は陳情書を提出しこの目的を貫徹すべく運動に着手した、若松孝平、比佐賢司、井坂千代松、小井戸大次、後藤利吉郎、氏藤政雄、櫛

### 平町の 勤儉デー

#### 標語を以て宣傳

平町では來る十一月より一週間に於て極力推廣して止まぬか小泉氏は一身上の都合があるので絶對に固辭してゐる様子であるから結局は適任者難と見られて居る而も町長は總ての事務の不整理甚だしいので此の際之を徹底的の整理を斷行する必要あれば却て後任町長を決定せずには縣より職務管掌を仰ぎ以て之が整理を期すべしとする聲が非常に有力である更に同町に於けるこの徹底的の整理は二ヶ年以上を要する見込である故職務管掌が最も必要とされてゐる之に對しては町民側も手を舉げて賛成して居り町會議員中前町長擁護派の若干名はこの徹底的の整理を恐れて反對して居るので町民代表者は陳情書を提出しこの目的を貫徹すべく運動に着手した、若松孝平、比佐賢司、井坂千代松、小井戸大次、後藤利吉郎、氏藤政雄、櫛

### 平町借家人組合成る

#### 此の程創立總會を開いて 宣言規約の激文を配布

平町は從來市街面積が他の炭山の散在して居る爲め家都市に比して劣り其他附近賃が餘り高く一般の借家

### 塵 戰

從來の選舉で第一の戰術とされてゐたのは何と云つても戸別訪問である所演説受難の聲が聞かぬ、ある次は矢鱈ボスターも其の通り、戸と云はず、垣と云はず、いや、往來に面した場所、川氏に支部の名を以つて極力應援と決めた事は當を得たものであらう、然し其の違反が殆どなかつた事は、吾人の最も愉快とする處だ、有権者の自覺と取締り官權の公平な態度の結果に外ならぬ、殊に平署の寛嚴よろしきを得た取締りは世の好評を得てゐるが同感だ

### 面目一新の 平陽女學校 新學期生徒募集

平町平陽女學校では目下たの如く生徒の募集をなしてあるが同校は目下學則改正による文部大臣の認可を受くべく申請中で新學期には認可指令がある由である。

### 産婆學校 生徒募集

平町南町清野キヨ子女史の經營する産婆看護學校では今回新學期の生徒を募集したが希望者は來る四月八日まで同校にて申込ま

の事項に互り評議員會を開人は家主の横暴と暴利とに催したるが實施成績の狀況は脅かされつつあるの下之が來る四月八日までに報告す爲めに借家人間に於ては世の對抗策を講ずべく借家人の對抗策を講ずべく借家人の組合を組織して其團體の力に依つて、この不利益を除く爲め▲十二日早起、早去せんと企てつゝあつたが、氣運末だに到來せぬので逐正による文部大臣の認可を受くべく申請中で新學期には認可指令がある由である。

▲本科一部五十名▲同二部五十名▲技術高等科五十名▲技術速成科五十名  
清野女史  
生徒募集

平町南町清野キヨ子女史の經營する産婆看護學校では今回新學期の生徒を募集したが希望者は來る四月八日まで同校にて申込ま

日勞黨石城支部の去就は可成有識者の注視的であつた、即ち既成政黨打破を高村氏が意外に得票が多かつた事は、政友二名必勝の策から出發した巧妙な宣傳の結果らしい、策戰に於ける結果は敵黨政友派に教れる點がなからうか

双葉の一部分を除いて選舉違反が殆どなかつた事は、吾人の最も愉快とする處だ、有権者の自覺と取締り官權の公平な態度の結果に外ならぬ、殊に平署の寛嚴よろしきを得た取締りは世の好評を得てゐるが同感だ

### 大瀧發電所問題

#### 伊東知事の調停で 圓滿妥協成る

橋みに悩まされた平町の大瀧發電所問題は別項の如く伊東本縣知事が調停に入り七日深更に至るも解決するに至らなかつたが八日午前二時に至り伊東知事、中川土木課長、船越道路技師、平町側伏見町長、佐藤助役、香野水道課長、水利委員青沼、沼鋒太郎外八名、反對同盟會幹部、平電氣栗原欣次郎、馬目雄次郎、萩原申八の諸氏は會見種々意見の陳をなした結果左の如く圓滿裡に解決を告げ多年懸念の同問題も全く大團圓を告ぐるに至つた

一、發電用取水口上流好間川本流に平町上水道所要水量四個の水利權を認むること

一、發電所設置位置を大瀧筋中平田上水道取入室水面以上の高に變更すること

一、發電の爲め使用後好間川河水を自然流下に依り平町水道用水四個及大瀧筋筋の所要水量十一立方尺五九を大瀧筋筋中の平町上水道取入室上流に送水すること

一、前項設備に要する費用は全部電氣會社の負擔とす

一、送水管に故障を生じ送水不能に陥りたる場合は發電を中止し全水量を本流に流下せしむること

◎生 治 改善  
カシ キモ  
◎元 費 節約

**貸衣袋**

茗荷屋  
貸衣袋店

古 鍛 治 町  
電 話 三 一 六 番

丸 は ん 家 具 店

平町三丁目  
電話三五九番

小 田 吉 治

七十七  
平支店長

小 原 長 英

### 磐城銀行組合

### 四倉銀行會社組合

### 平藝妓屋組合

### 湯本藝妓屋組合

### 平料理屋組合

### 平信用組合

### 四倉電氣株式會社

### 入山採炭株式會社

### 磐城建物株式會社

### 神經痛リウマチス

に悩まると方の爲に

### 自用ロイマチ錠

### 外用ほんまの瓶詰

### 社會 ホシ胃腸藥

### 奉仕 四割引仕候

### 脳ト生殖器ノ薬エキスピン

### 特約店 宇佐美藥局

### 試験前に悪い脳で過度の勉強をしようと却

### レイベンを服むと頭腦明晰

### 増進 學生諸君に試験難なし

回春 院長  
川 井 重 之

### 第三區小學校長會

### 第四區小學校長會

### 關 内 正 一

### ◆開店披露◆

常磐ラヂオは人氣投票第一等たり  
愈々娛樂の域より脱して實生活の機關となる

セツトの特長

- 一、お子さん方にも自由に調節
- 一、セツトに對しては永久保證
- 一、雑音なく廣大肉聲
- 一、高尚優美にして價格低廉

### セツト及取附値段

- 一、四球セツト A 四、五〇〇〇
- 一、同 取附 同 一、〇〇〇〇
- 一、同 セツト B 五、〇〇〇〇
- 一、同 取附 同 一、四、〇〇〇〇

御申越次第幾球にても組立いたします何卒御電話を御利用下さい

### 常磐ラヂオ商會

ラヂオ組立部分品電機器具各種電池販賣

平町南町二六電呼四五五番

### 産婆、看護婦生徒募集

産婆科ニハ特ニ實習ノ設備アリ

申込期日四月八日マデ

### 平看護婦學校

平町南町(電話三〇七番)

### 山崎合名會社

飯野 村長  
伊藤 之助

平町(電話一〇番二七番)

### 磐城共濟病院

院長醫學博士 難波 睦  
内科部長 栗野省二  
外科部長 木村 淳  
産婦人科部長 五十嵐雄二  
藥局 局長 吉本孝平  
本院 主事 賀澤忠治

### 當選御禮

### 木村清治

### 東部電力株式會社 平營業所

### 釜屋商店

平町(電話九(一三九))

### 入學案内

▲募集人員  
本科第一部 五十名  
本科第二部 五十名  
技藝高等科 五十名  
技藝速成科 五十名

▲學則改正  
本校は從來縣知事の認可により經營し來れども時勢の進運に伴い文部大臣の認可を得べく目下申請中につき近日中認可の見込あり

▲本校の特色  
本校は實業學校令及職業學校規定に基き女子の淑徳を涵養し裁縫その他女子に順要なる實際的學識技藝を授くるを以つて目的とし併せて教員たらんとするものゝ爲めに之れが養成をなす

▲卒業の特典  
本校本科の卒業生は高等女學校と同じく官立専門

▲入學資格  
一、高等小學校卒業業者又は本年三月卒業目込みのもの  
二、又は同等以上の學力を有する者

▲出願手續  
入學願書履歷書に入學料を添へ本校に提出のこと  
但し入學料二圓

▲出願期日  
三月三十一日

▲學則並入學願書履歷書用紙は郵券二圓を添へ本校に請求せられたし

▲寄宿舎  
通學困難の者は成るべく入舎するを宜しとす  
食費は一日二十五圓内外  
文部大臣認可申請中

▲平陽女學校  
平町播磨小路電話四四五番

江名 町長  
野 嘉 吉